

1 技術を学ぶねらい

- ・生活に役立つ技術に関する「基本知識」や「技能」、生活をより良くするための「創造」や「工夫」を身につける。
- ・実際に生活に役立つ作品(教材)を課題設定し、製作体験を通して解決する力をつける。また、完成した時の達成感や充実感を味わい、作る喜びを実感する。

2 学習方法

- ・授業や学習の基本は、授業規律の成立からです。忘れ物をせずチャイムで始められる、私語なく静かに先生の説明を聞く、準備や片づけを自主的にできる、などの学習の基本を身につけることから始まります。

① 授業の進め方

- ・座学では、授業スライド、教科書と課題プリントを中心に作業に必要な基本的知識を身につけます。
- ・実習では、授業の目標や作業内容を確認し、作業後にその日の振り返りを行います。

② 定期考査… 授業の内容や授業スライド、課題プリント等を中心に出題します。

③ 課題…授業で習ったことやタブレット端末を用い、しっかり考え抜いて取り組みましょう。

3 持ち物、忘れものなどについて

●持ち物

教科書、ハンドノート、ファイル、タブレット

※配布されたタブレットPCは常に充電しておいてください。

※技術科ファイルには、配布物・課題プリント等すべてをストックし復習に役立てます。

※作業時のみ服装は基本的にジャージ上下で、授業はIF技術科作業室で行います。

4 学習の評価内容と評価方法

① 「知識・技能」

【実習・課題プリント、授業スライド・提出物、作業手順、工具や機械の使い方、作品、定期考査】

② 「思考・判断・表現」

【作品の工夫やアイデア、課題プリント、授業スライド、振り返りの記入内容、定期考査】

③ 「主体的に学習に取り組む態度」

【課題プリント、スライドの提出、ハンドノート、授業での取り組み】

5 先生からのアドバイス

- ・授業中は安全第一に行動し、意欲的に取り組むようにしましょう。
- ・課題は必ず期限を守って提出しましょう。※リトルティーチャーステム(相互教え合い)を推奨しています。
- ・一人一人が作品を完成させられるように、みんなで意識しましょう。

6 技術科 1年 年間学習計画

| 学期 | 月 | 単元名・学習内容 | 学習の目標 | 評価方法 |
|----|--------------|---|--|---|
| 1 | 4 5 7 | <p><A 材料と加工に関する技術> (1) 材料を利用するための技術</p> <p>(2) 問題解決の手順</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・木材を中心に金属やプラスチック材料の使用 方法、科学的な原理・法則を説明できる。 ・じょうぶな構造や形状・組合せについて科学的な原理・法則を説明できる。 ・設計の仕方と簡単な設計ができる ・生活の中で利用されている製品に込められた工夫を読み取り、材料と加工の技術の見方・考え方に気付くことができる。 ・進んで材料と加工の技術に関わり、主体的に理解し、技能を身につけようとしている。 ・製品の問題解決の手順から、問題解決の視点について気付くことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・授業スライド ・課題プリント ・定期考査 ・実習 |
| 2 | 9 5 12 | <p>(2) 問題解決の手順</p> <p>(3) 製作のための技能</p> <p><A 材料と加工に関する技術> (4) これからの材料と加工の技術</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・生活の中から材料と加工の技術に関わる課題を見いだして、収納に関わる課題を設定することができる。 ・課題の解決策となる製作品の大きさ・形状・構造など、使用場所や加工方法・使用できる材料などの制約条件に基づいて構想し、設計や計画を具体化できる。 ・製作品の構想図をかき、試作品を製作することができ、製作に必要な図面や表をかきあらわすことができる。 ・安全・適切に材料取り・切断・部品加工を行うことができる。 ・安全・適切に組立て・仕上げと検査・点検、必要に応じた改善・修正ができる。 ・適切に組立てができるよう手順を考えて、組立てを行うことができる。 ・完成した製作品が設定した課題解決をできるか評価するとともに、設計や製作の過程に対する改善及び修正を考えることができる。 ・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善・修正しようとしている。 <p>○材料と加工の技術の学習振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習と、材料と加工の技術がよりよい生活や社会の実現に果たす役割や影響を踏まえ、材料と加工の技術の概念を説明できる。 ・よりよい生活の実現を目指して、材料と加工の技術を評価し、適切な選択・管理・運用の在り方について提言をまとめることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・課題プリント ・工具や機械の適切な使用 ・定期考査 ・実習 ・作品 |

| | | | | |
|---|--------|---|--|---|
| 3 | 1 3 | <p><D 情報> (1) 情報セキュリティと情報モラル</p> <p>(2) 知的財産の保護と活用</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティの重要性と危険を防ぐための技術の工夫を理解し、説明できる。 ・基本的な情報セキュリティ対策ができる。 ・情報モラルの必要性を知り、情報社会における人権などの権利を尊重するための留意点を理解し、説明できる。 ・知的財産を保護する必要性を説明できる ・知的財産を適切に利用する方法、望ましい活用法を考えている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・課題プリント ・定期考査 ・授業スライド ・実習 |
|---|--------|---|--|---|